

令和3年7月15日

ワクチン集団接種協力各位

一般社団法人富田林薬剤師会
会長 大橋 甲三郎

トラブル事例

- ・ 希釈液 1.8ml より少ない、よって6本調製できず。
⇒ 1.8ml 監査を隣の方と監査（確認）する。（調製済みのワクチン 0.3ml も同様に）
- ・ 希釈用のシリンジと調製用のシリンジが混合される。
⇒希釈用は1本、調製用は6本分だけその都度手元に置く。
- ・ 希釈液をワクチンに入れるとき、圧がかかりバイアルから抜けどれだけ入ったかわからず、また抜けたとき机にも飛び散った。
⇒ゆっくりと注入して、必ず抜くときは1.8mlの空気を吸って抜く。
- ・ 何本か調製したあとの1本でうまく吸えずその1本のシリンジを没にして横にはねていた。シリンジは、人数分だけの数しかないと思い込んで、ワクチンが残っているにもかかわらず、5本でやめてしまった。
⇒その1本が空であれば、シリンジを新しいものにして、吸い直す。また、筒と針がうまく入っていなかったため、吸えなかったということなので、必ず調製するときはもう一度しっかり入っているか押し込むなどして確認する。
- ・ 全く手技、老眼対策などでできておらず、かなりの数の失敗を出した。
⇒練習用のシリンジなど薬剤師会にありますのでお持ち下さい。また、めがねを持参。

シリンジ筒が現在2ml用のものになり、かなり吸いにくいものとなったこともありご不便をおかけしていますが、国からの支給ゆえ前の1ml用のシリンジ筒が、いつ来るか分からない現状です。

貴重なワクチンですので、今一度慎重に、監査等宜しくお願い致します。

また、8月2日より64歳以下の方の接種も始まります。

そちらの方もご参加のほど宜しくお願い致します。